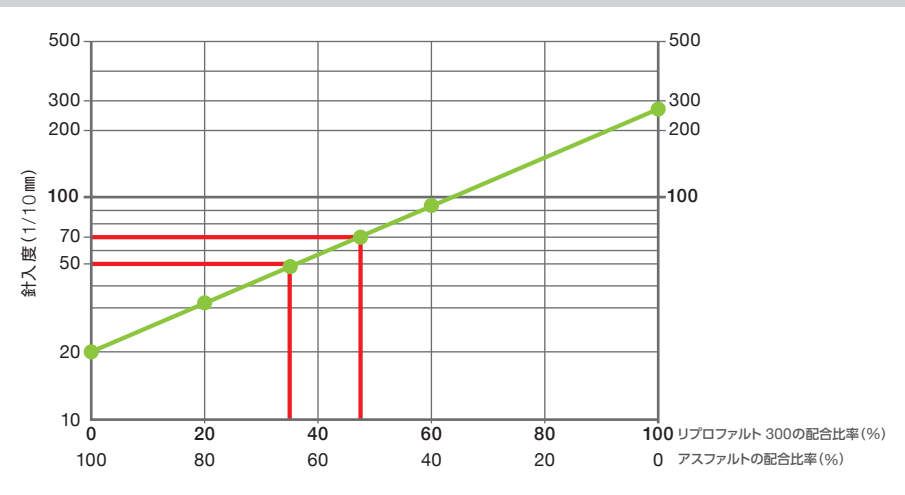


設計針入度への調整方法——配合率と針入度

※旧アスファルトの針入度が20 (1/10mm) の場合

リプロファルト 300の針入度回復の一例をご紹介します。



目標針入度 (1/10mm)	リプロファルト 300 配合率 (%)
50	35
70	47.5

旧アスファルトの針入度に応じて、リプロファルト 300の添加量は異なります。
ご使用中の旧アスファルトで添加量をご確認ください。

ご使用前には、必ずSDSをご確認ください。

取り扱い上の注意 貯蔵温度は160℃以下としてください。
貯蔵や溶融時にヒーターやバーナー等による局部加熱を受けるとバインダーが変質する恐れがあります。

安全上の注意 溶融したアスファルトに触れるとやけどを負う恐れがあります。作業時は作業着、保護面、保護眼鏡、保護手袋、その他保護具を着用してください。
溶融したアスファルトの蒸気を吸引すると気分が悪くなる恐れがあります。室内でアスファルトを加熱する場合はマスク等を着用し、換気を行ってください。
溶融したアスファルトに水を近づけないでください。溶融したアスファルトが飛び散り、やけどを負う可能性があります。
溶融したアスファルトは引火する可能性があります。着火源を近づけず、万が一着火した場合、粉末または炭酸ガス消火器を使用してください。

高針入度アスファルト

Reprophalt 300 リプロファルト 300

時を重ねても、美しい舗装を。



出光興産株式会社

機能舗装材事業部 お問い合わせ

アスファルト販売課(東日本) 03-6870-6587

アスファルト販売課(西日本) 06-7711-1271

お問い合わせフォーム



弊社HPより各商品情報および安全データシート (SDS) をご確認ください。
<https://www.idemitsu.com/jp/business/bitumen/index.html>

本資料は事業者様向けに作成されたものです。

本資料に掲載された技術情報について、弊社の許可なく転載・複写することを禁止します。

本資料に掲載された技術情報は弊社で確認した代表的動作を説明するものです。

混合物試験結果は使用する骨材、粒度、アスファルト量などにより変わる場合があります。

本資料に関するお問い合わせはお近くの特約販売店までご連絡いただけますよう

お願いします。

もしお分かりにならない時にはお近くの弊社販売課にお尋ねください。

性状、仕様などは製品の改良等のために予告なく変更する場合があります。

時を重ねても、美しい舗装を。 組成を回復し、次の舗装の再生までを考えた 高針入度アスファルト。

独自技術のアロマリッチな高針入度アスファルトです。

ストレートアスファルトと同様の取り扱い方法で最適な舗装再生を可能にします。

設計針入度のみを調整する再生用添加剤では、硬く、脆くなった旧アスファルトの化学組成までは回復できません。

再生合材による舗装の寿命を第一に考え、

失われた芳香族分を補い、旧アスファルトをアスファルト本来の品質に回復させます。

特長

• 芳香族分による成分回復

長期供用によって失われた芳香族分を補い、アスファルト本来の化学組成に回復します。

• アスファルト本来の性状に回復

リプロファルト 300は繰り返し再生後も、新アスファルトと同等の性状が得られます。

• 旧アスファルトとなじみが良い

アスファルト中の組成バランスが崩れると油分(軽質分)が分離しやすくなります。リプロファルト 300は油分の分離が少なく、安定した品質を維持します。

代表性状

※代表性状は製造時の許容差異を含んだ代表値です。改善のため、予告なく変更する場合があります。

項目	単位	代表性状	舗装再生便覧 新アスファルトの 品質規格
針入度(25℃)	1/10mm	280	200を超え 300以下
軟化点	℃	35.0	30.0~45.0
伸度(15℃)	cm	100以上	100以上
トルエン可溶分	%	99.9	99.0以上
引火点	℃	320	250以上
蒸発後の質量変化率	%	-0.01	1.0以下
密度(15℃)	g/cm ³	1.027	1.000以上

旧アスファルトとのなじみが良い

再生用添加剤の中には、繰り返し再生を行うとアスファルト成分のバランスが崩れ、軽質分が分離するものがあります。

リプロファルト 300は4回再生後もアスファルト本来の化学組成に回復するため、分離を抑制し、

再生アスファルト合材の品質が安定します。

油分のにじみ出し試験結果写真



新アスファルト 60/80



リプロファルト 300
再生4回後

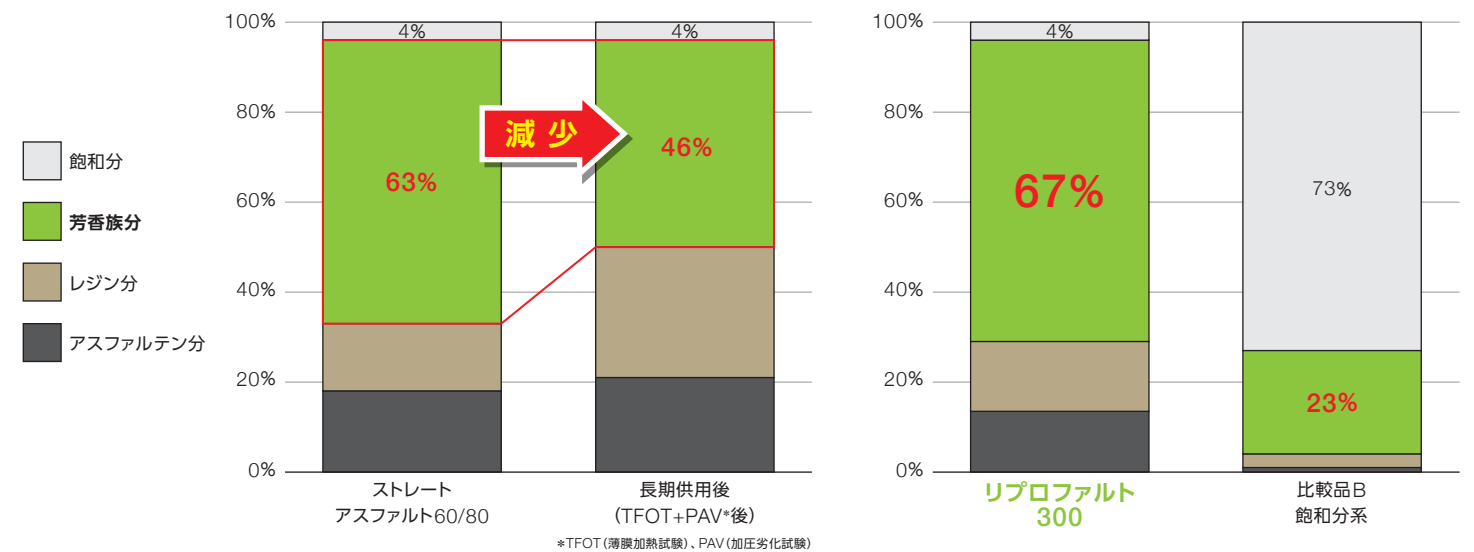


一般的な再生用添加剤
再生4回後

芳香族分を多く配合

長期供用によりアスファルトの組成は変化し、特に芳香族分が大きく減少します。

アスファルテン分の解膠(かいこう)に大きな役割を果たす芳香族分を補い、アスファルト本来の成分に回復します。



アスファルト本来の性状に回復

旧アスファルトの軟化点や伸度を回復するためには、適切な再生方法を選択することが必要です。

リプロファルト 300は4回の繰り返し再生を実施した後も、新アスファルトと同等のアスファルト性状が得られます。

	ストレート アスファルト60/80	繰り返し再生4回後	
		リプロファルト 300	比較品B 飽和分系
針入度(25℃) 1/10mm	70	70	70
軟化点	47.0	47.5	72.5
伸度(15℃) cm	100以上	100以上	3

促進劣化方法

舗装調査試験法便覧に示される、薄膜加熱試験(TFOT)および加圧劣化試験(PAV)を併用する方法。TFOT(163℃、5hrs)およびPAV(100℃、2.1MPa、20hrs)により劣化させた後、添加剤で針入度を回復させる一連の作業を「再生1回」とした。

実際に使っていただいたお客様の声



サイロ貯蔵後のパサパサ感がなくなった



日々異なる再生骨材の品質差を
吸収してくれている



サイロからの廃棄合材が減少した



夏場のフラッシュが発生しなくなった



冬場の骨材飛散クレームがなくなった



舗装が黒々しくなった